



日本共産党区議会議員

こんにち  
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1  
足立区役所 電話3880-5111(内線4650~4654)  
日本共産党区議団 直通3880-5770

<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

# 竹ノ塚駅鉄道高架化促進を 区民の願い 早期実現を



## 区は都市計画案、まちづくり計画案を検討中

5月11日(月)、足立区議会鉄道高架化議員連盟総会が開かれ、東武鉄道の踏み切り事故以来、鉄道高架化の連続立体化事業を推進するために区議会各派全員が加盟して、引き続き区民運動をすすめること、役員体制も従来のままで行くこと(日本共産党は副会長に針谷みきお議員)を確認しました。

区の立体化推進室長から竹ノ塚駅の立体化素案の概要、まちづく

## 足立区議会云鉄道高架化 促進議員連盟の総会開く

り計画などの説明がありました。  
足立区は、竹ノ塚駅付近の鉄道立体化にあわせてまちづくりを進めるため、昨年12月に「竹ノ塚駅

定しました。  
この構想を基に、地区の現状、まちの将来像を踏まえ、3つのフックを設定し、今年3月に竹ノ

周辺まちづくり構想(約100ha)を策

塚地域学習センター4階で地元説明会も行ないました。3月発行の「竹ノ塚駅周辺地区まちづくりニューズ」を掲載しましたので参照ください。

### 竹ノ塚駅周辺地区まちづくり計画(素案)(みちづくり：幹線道路)について

- 1 東口駅前広場の拡張 竹ノ塚駅付近広場1  
タクシープールや、バス停の確保のために、現在約5,100㎡の駅前広場を、東側に拡張して約7,200㎡とします。これにより、交通機能の確保とまちの広がりを目指します。
- 2 西口駅前広場の新設  
東西一体的なまちづくりや利便性等を考慮して、一部東武鉄道所有地を含んだ位置に約4,200㎡の広場を計画します(仮称)足立区画街路第14号線交通広場)として位置づけます。
- 3 区画街路の新設  
バス、タクシー等の西口駅前広場への主要動線として、現在の区道(約4~6m)を東側に拡張し、幅員約18mの街路を計画します(仮称)足立区画街路第14号線(街路)として位置づけます

- 4 アクセス路の確保  
赤山街道から駅アクセスのために歩行者道路を整備し、駅南側のまちのにぎわいづくりを目指します。
- 5 赤山街道の再整備  
鉄道東西の回遊を支える軸として、歩道を拡げ、歩行者・自転車動線のネットワーク化を進めていきます。同時に伊興前沼交差点の改良に伴うまちづくりを進めていきます。
- 6 補助第261号線の整備  
鉄道立体化に伴い、道路立体から道路平面に変更します。これにより、幅員の見直しを検討しています。



生活相談・法律相談  
お気軽にお電話ください  
相談は無料です  
法律相談は弁護士をご紹介します。  
伊藤和彦区議会議員  
3859-6952

日本共産党足立区議団  
3880-5770

# 花畑団地に住み続けたい...

「居住者の住戸を確保して、団地のリニューアルを、若い世帯の入居を」と住民からの願い



居住者の人と花畑団地で調査する大島よしえ議員

## 花畑団地は第2のふるさと



UR花畑団地に住んでいて、人たちが声寄せられています。

「私は、花畑団地に住んで40年近くにもなります。花畑団地は、団地再生といっ

て団地全体を解体する所と現在のまま残すところに分けて居住者が住み続けられないような状況が続いて不安です。この歳になつて高齢者が引越しをすることは大変なことで

「団地に住んで子供たちが巣立っていききました。残つたのは年寄り2人ですが、私にとつては花畑団地は第2のふるさとです。息子たちと同居しようか引越して行くのかと

考え悩みました。近所の人の付き合いも長いし、環境もいい、やはり花畑団地に住み続けたいのです。」  
「継続するモデルの住戸を見ましたがリ

フォームは充分ではなく使いにくそうです。フットボールコートも4階、5階の階段は高齢者にとってはしんどいものです。団地のリフォームを行なつてエレベーターをつけて欲しいです」

「空家が多くなつて花畑団地は一層さびしくなつた。新規募集をして若い世代を入居させたいのに、住宅に困っている人が多いのにもつたない。安心して住みつづけられるようにしていただきたい」

「URは耐震性に問題があると言つたら必要な修繕計画を説明し、住民との合意の基に速やかに修繕すべきではないのか。修繕義務もしないで居住者に転居をもとめ解体・除去するのはいかなるものか、法的にも許されない」

## 新型インフルエンザ対策で 区が緊急対策本部を設置

足立区発熱相談センターに263件相談



メキシコ・ミキシコ。5日14時時点に渡航した方を対象に、全保健所において、発熱相談センターを開設しています。すでに263件の相談がありました。感染が確認された国から10日以内に帰国し、38度以上の発熱、せき、咽頭痛(のどの痛み)等の症状がある方は、医療機関を受診する前に、まず電話で相談してください。

足立区発熱相談センター  
388015446(土日・祝) 夜間(17時から翌朝9時)は東京都発熱相談センターをご利用ください。532014509  
東京都発熱相談センター  
平日夜間・休日・祝日  
532014509

シコ、米国、カナダ「5月